

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院脳神経外科・脳神経内科に、脳卒中で入院歴のある患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院リハビリテーション科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、倫理審査委員会で承認され、高槻病院院長の研究実施許可を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

脳卒中再発に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院技術部リハビリテーション科 副主任 阿河 由巳

3. 研究の目的

脳卒中の治療技術の発展や新薬の開発などによって、より効果的な脳卒中治療が行われるようになってきました。一方で、脳卒中は再発率が高く、再発すると重症化しやすく後遺症も残りやすいとも言われています。そこで、今回の研究は、脳卒中の再発や機能予後に影響する因子を検討することを目的としています。この研究で得られたデータは、脳卒中の再発予防に対する取り組みや機能予後の改善につながる可能性があります。また、要介護の主な原因疾患である脳卒中の再発予防や後遺症の改善を図ることは、患者さんご本人だけでなく、ご家族の生活の質を高める可能性があります。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

脳卒中の患者さんで、西暦 2022 年 12 月 1 日から西暦 2023 年 12 月 31 日までの期間中に、当院に入院し治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、脳卒中の病態や重症度、危険因子の有無、身体機能、転帰などに関する情報です。

(3) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曽部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院技術部リハビリテーション科 阿河 由巳

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : aga.yumi@aijinkai-group.com